

受付 番号	候 補 者										推 薦 を す る 者					推 薦 ・ 応 募 理 由	
	推薦・ 応募 の別	氏名	性別	年齢	職業	経 歴		農業経営の状況			認定農業者 (準ずる者 を含む)で あるか否か の別	推 薦 者 ・ 団 体					
						年月日	職名・役職名	農業経 営 の有無	主な生産 品目	耕作面積 (a)		氏名(職業・年 齢・性別) 名称	代表者 管理者	活動の主 たる目的	構成員数 (人)		構成員 資格・要件
1	団体推薦	畑 幸次	男	71	会社、農業	S54.4.1～ 現在 H26.2.1～ H27.1.31 R3.2.1～ R4.1.31	吉野工業所勤務 農業組合長 農業組合長	有	水稻 麦 大豆	70	非該当	今里農業実行組 合	山形 昌雄	農用地の適切な管理 を行い、農業振興と 地域の環境保全を図 ることを目的とす る。	23	今里町内に居住 し、農業に従事 する者	当人は、農事組合法人おわきの郷において中心 となって活動しており、農業に対する知識や技 術に精通している。 また、今里農業実行組合員として町内農業者に 対しても、指導や助言を与えて農業振興に尽力 しており、地域の信頼も厚く、責任感や知識に おいても農業委員として農業委員会業務に貢献 できると考える。
2	団体推薦	沖 良治	男	76	農業	H24.4.1～ H25.3.31 H29.4.1～ H30.3.31 H25.4.1～ R7.7.31	五個荘奥町農業組合 組合長 五個荘奥町農業組合 組合長 農林水産省近畿農政局 専門調査員・統計調査員	有	水稻 ダイコン ユズ	田 65	非該当	五個荘奥町農業 組合	辻 忠嘉	農用地の効率的かつ 総合的利用を図るた めに、関係機関との 連携等、必要な措置 をとり、五個荘奥町 の農業振興と経営改 善を図る。	34	五個荘奥町地区 の農用地に係る 所有権、使用収 益権を有し、組 合の事業施設を 利用することが 妥当である者。	・今までの職歴、農業の経験等から地域の信任 がある。 ・地域農業や地域情報に精通しており、農地の 確保と有効利用、担い手への農地集積や耕作放 棄地の未然防止、解消、農地利用に関する最適 化等総合的に判断して、農業委員会業務に貢献 できると考える。
3	団体推薦	高田 伊一郎	男	68	農業	H24.11.27～ 現在 R5.5.26～ 現在 R5.6.25～ 現在 R6.4.3～ 現在 R6.12.26～ 現在	農事組合法人大清水町営農組合 理事 東近江市水田農業活性化協議会 会員 湖東農業協同組合 理事 湖東土地改良区 理事 愛知川沿岸土地改良区 総代	有	水稻 小麦 大豆	3,049	該当	大清水町農業組 合	高田 幸信	農用地の効率的かつ 総合的な利用を図る ために必要な措置を 講じることにより、 大清水町の農業振興 と農業経営の改善を 図ることを目的とす る。	28	大清水町地区の 農用地に係る所 有権を有し、か つ大清水町の住 人である者	地域農業や農業情報に精通しており、農地の確 保と有効利用、担い手への農地集積や耕作放棄 地の未然防止・解消、農地の利用に関する最適 化等、農業委員として農業委員会業務に貢献で きると考える。

受付 番号	候 補 者										推 薦 を す る 者					推 薦 ・ 応 募 理 由		
	推 薦 ・ 応 募 の 別	氏 名	性 別	年 齢	職 業	経 歴		農 業 経 営 の 状 況			認 定 農 業 者 (準 ず る 者 を 含 む) で あ る か 否 か の 別	推 薦 者 ・ 団 体						
						年 月 日	職 名 ・ 役 職 名	農 業 経 営 の 有 無	主 な 生 産 品 目	耕 作 面 積 (a)		氏 名 (職 業 ・ 年 齢 ・ 性 別) 名 称	代 表 者 管 理 者	活 動 の 主 た る 目 的	構 成 員 数 (人)		構 成 員 資 格 ・ 要 件	
4	個人推薦	奥田 誠一	男	67	農業	H27. 4. 1～ H28. 3. 31 R5. 4. 1～ R6. 3. 31	鑄物師町農業組合長 鑄物師町農業組合長	有	水稻	172	非該当	外池 孝文 年齢 60歳 性別 男 職業 農業 安井 一裕 年齢 75歳 性別 男 職業 農業						父親の経営する農業を手伝いながら会社勤めを経て農業を承継し、地域の農業組合長を2度務める他、自治会役員の経験、農業組合の役員など歴任して、地域の信任を得ており、地域計画策定の協議の中心的なリーダーとして活動もしている。こうしたことから、地域の農業や農家情報等をよく把握しており、農業委員として農地の集積や集約化、農地の有効利用、耕作放棄地発生の防止・解消など、農業委員会の業務に十分貢献できると考える。
5	団体推薦	横田 正嗣	男	65	農業	S58. 4～R4. 3 R5. 8～現在 R6. 3～現在	中学校教員 永源寺ファーム理事 山上土地改良区副理事長	有	水稻 麦 黒大豆 加工キャベツ など	278. 9	該当	(農) 永源寺 ファーム	代表理事 寺田 幸雄	集落の農業振興の推進と農地の効率利用・遊休農地防止のため、農地の集積・集約及び農地の受託を目的とする。	61	山上町内に農地を所有又は使用収益権を有し収益を目的とした生産活動を行う者	・職場定年退職後、集落農業組合の役員を担うと共に自らも生産活動に積極的に取り組んでいる。 ・今後、集落農業組合の主要な役員を担っていただけると思います。	
6	個人推薦	村井 克美	男	65	アルバイト	R6～R7年度 R5. 8～現在	柏木町農業組合長 農事組合法人かしわざい 理事	有	水稻 麦 大豆 サツマイモ	1, 641	該当	三原 茂嗣 年齢 81歳 性別 男 職業 農業 村井 重和 年齢 69歳 性別 男 職業 農業					村井克美さんは、地域農業の現状と未来を真剣に見つめ、日頃から生産者の声に耳を傾けてこられました。 豊富な経験と誠実な人柄は、農業委員として地域の発展に大きく寄与すると確信しています。 持続可能な農業の実現に向け、地域の架け橋となる存在として強く推薦いたします。	

受付 番号	候補者										推薦をする者					推薦・応募理由	
	推薦・ 応募 の別	氏名	性別	年齢	職業	経歴		農業経営の状況			認定農業者 (準ずる者 を含む)で あるか否かの別	推薦者・団体					
						年月日	職名・役職名	農業経営 の有無	主な生産 品目	耕作面積 (a)		氏名(職業・年 齢・性別) 名称	代表者 管理者	活動の主 たる目的	構成員数 (人)		構成員 資格・要件
7	団体推薦	藤川 万嗣	男	74	農業	H27. 2. 1～ 現在 H30. 8. 6～ 現在 R2. 7. 24～ 現在 R3. 4. 1～ R7. 3. 31 H31. 4. 1～ R2. 3. 31 R2. 4. 1～ R4. 3. 31 H29. 3. 4～ R3. 3. 3 H25. 3. 4～ 現在	農事組合法人 尻無町生産組合 役員 尻無北部土地改良区 理事 東近江市農業委員会 委員 玉緒中部土地改良区 理事長 玉緒地区自治会連合会 会長 玉緒地区まちづくり協議会 会長 東近江市選挙管理委員会 委員長 明るい選挙推進協議会 副会長	有	水稻 大豆 なす	116	非該当	農事組合法人 尻無町生産組合	代表理事 日永 円四郎	農用地の効率的かつ 総合的な利用を図る ために必要な措置を 講じることにより、 尻無町の農業振興と 農業経営の改善を図 ることを目的とす る。	59	尻無町地区の農 用地に係る所有 権及び使用収益 権を有する者及 び組合の事業施 設を利用するこ とが妥当と認め られる者	今までの職歴・農業経験等から地域の信頼を得 ていることと、農業者として農地の利用集積・ 集約化について自ら規模拡大を実践し精力的に 活動されている。 また、地域農業や農家情報に精通しており、農 地の確保と有効利用、担い手への農地集積や耕 作放棄地の未然防止、解消、農地の利用に関す る最適化等、農業委員として農業委員会業務に 貢献できると考える。 以上のことから引き続き農業委員として活躍さ れることを願い推薦します。
8	応募	小椋 幸次	男	78	農業	H16. 12. 26 ～H20. 12. 25 H28～R2 R2～R6 R4～現在 H22～現在 H5～H6. 12月末 R5～R6. 3. 31 S56～S60. 3. 31 H18～H21. 3. 31 S53・H15・R2 H16. 4～ H19. 3. 31 H13. 4. 1～ H16. 3. 31 H16. 4. 1～ H19. 3. 31	愛知川沿岸土地改良区 総代 愛知川沿岸土地改良区 総代 愛知川沿岸土地改良区 総代 愛知川沿岸土地改良区 14ブロック 理事 びわこ東部森林組合 総代 (滋賀県森林組合 総代) 自治会長 自治会長 営農組合長 中山間地域等直接支払制度 上山町環境管理組合 組合長 農業組合長 3期 愛東中部土地改良区 組合長(理事) 愛東中部土地改良区 上山町の組長 愛東中部土地改良区 上山町の理事	有	水稻 柑橘類	600	非該当						・遊休農地の解消について取り組んで、農地の 利用集積していきたい。 ・中山間地域における今後の(農業)農村の活 性化に取り組みたい。 ・中山間地域での自家労働での対応に取り組みた い。 ・農業離れの歯止に当たり、担い手農業に支援 と雇用の対策について取り組みたい。 ・スマート農業の推進について取り組みたい。 ・需要に見合った米産供給について取り組みた い。 ・耕作放棄地の発生防止はもちろんの事、発生 箇所には自らが規模拡大し実施していく。 ※現在旧愛東地域に数年前から耕作放棄田が有 る。対応していきたい。農業委員会にて良い解 決にして取り組みたい。

受付 番号	候 補 者										推 薦 を す る 者					推 薦 ・ 応 募 理 由	
	推 薦 ・ 応 募 の 別	氏 名	性 別	年 齢	職 業	経 歴		農 業 経 営 の 状 況			認 定 農 業 者 (準 ず る 者 を 含 む) で あ る か 否 か の 別	推 薦 者 ・ 団 体					
						年 月 日	職 名 ・ 役 職 名	農 業 経 営 の 有 無	主 な 生 産 品 目	耕 作 面 積 (a)		氏 名 (職 業 ・ 年 齢 ・ 性 別) 名 称	代 表 者 管 理 者	活 動 の 主 た る 目 的	構 成 員 数 (人)		構 成 員 資 格 ・ 要 件
9	団体推薦	田村 京子	女	71	農業	H14.4~ H23.3.31 H23.4~ 現在 H25.4~ H27.3 R1.12~ R7.11 R5.4~ 現在 R7.4~ 現在	愛東町、東近江市社会教育委員 愛東地区少年補導委員 下水道審議会委員 主任児童委員（民生委員） 愛東地区青少年育成市民会議副支部長 愛東中学校評議員 愛のまち農家民泊	有	水稲 麦 大豆	180	非該当	妹町農業組合	久保 真人	農用地の効率的かつ総合的な利用を図るために必要な措置を講じることにより、妹町の農業振興と農業経営の改善を図ることを目的とする。	80	妹地区の農業用地に係る所有権及び使用収益権を有する者及び組合の農業施設を利用することが妥当と認められる者	これまでの職歴、農業経験等から地域の信頼も厚い。任期中も女性としての感性を生かし、女性農業委員として活躍していただけたと考えます。
10	団体推薦	川南 誠孝	男	58	団体役員 他	S63.4 H15.2 H23.2 H29.7 H30.3 H30.3 H30.3 R5.7	東能登川農業協同組合入組 川南農事改良組合長 川南農事改良組合長 東近江市農地利用最適化推進委員 東能登川農業協同組合 退職 東能登川農業協同組合 代表理事組合長（現職） ㈱アグリやわたの郷 取締役社長 （現職） 東近江市農業委員（現職）	有	水稲 大豆 イチゴ	203.4	該当	川南農事改良組合 外2団体から推薦 ・東能登川農業協同組合 ・能登川土地改良区	村林 香	農用地の効率的かつ総合的な利用を図るために必要な措置を講ずることにより、川南町の農業振興と農業経営の改善を図ることを目的とする。	15	川南町地区の農用地に係る所有権及び使用収益権を有する者及び組合の事業施設・農業機械を利用することが妥当と認められるもの。	被推薦者は、JA東能登川に長年勤務し農業・農政にかかわりながら職責を遂行されてきました。 個人でも農業をされており、また川南町においても自治会長をはじめ農事改良組合長を何度も経験し地域農業や農家情勢に精通しております。 現在は、現農業委員として、又、JA東能登川の組合長として地域の為に積極的に取組まれ、組合員みなさまからも信任を得ておられます。 農地の確保と有効利用、担い手への農地集積、耕作放棄地の未然防止・解消等、農業委員として農業委員会業務に貢献できるものと考え、強く推薦いたします。
11	団体推薦	山中 利次	男	73	無職	H28.2~ R8.2.27 H29.7.24~ 現在 R2.6~現在	滋賀蒲生町法人連絡協議会 役員 東近江市農業委員会委員 滋賀蒲生町農協 理事	有	水稲 麦 大豆 キャベツ ブロッコリー イチゴ	386	該当	農事組合法人 ぐっど・はーべすと	山田 泰和	集落の農地を守り、効率的かつ総合的な利用を図り、夢がふれる農業で魅力ある組合づくりを目的とする。	29	横山町に居住・農地を所有し、法人組合の理念を理解するとともに作業に従事し集落農業の維持・発展を志す者。	・これまでの農業経験などから地域の信頼を得ている。 ・法人組合に於いても歴代の役員を経験し農業経営に精力的に貢献している。 ・現在農業委員として活動し、地域農業の在り方について前向きに取り組んでいる。

受付 番号	候補者										推薦をする者					推薦・応募理由		
	推薦・ 応募 の別	氏名	性別	年齢	職業	経 歴		農業経営の状況			認定農業者 (準ずる者 を含む)で あるか否かの別	推 薦 者 ・ 団 体						
						年月日	職名・役職名	農業経営 の有無	主な生産 品目	耕作面積 (a)		氏名(職業・年 齢・性別) 名称	代表者 管理者	活動の主 たる目的	構成員数 (人)		構成員 資格・要件	
12	個人推薦	松 久男	男	72	農業	S53.4.1 H21.11.30 R3.4.1 R4.4.1 R5.7.24	日産ディーゼル京滋販売(株)入社 日産ディーゼルトラック(株)退社 令和3年度池田町自治会長 御園東部土地改良区 理事長 現職 東近江市農業委員会 委員 現職	有	水稻	950	該当	森田 久男 年齢 78歳 性別 男 職業 農業 高田 博司 年齢 68歳 性別 男 職業 会社員						御園東部土地改良区の理事長として組合員の先頭に立ち、その運営に信頼を得ている。東近江地区土地改良区、愛知川沿岸土地改良区等との交渉、作業にも精力的に活動をされている。認定農業者としても地域の農地集約化にも取り組み規模拡大をされており、地域農業の情報も精通しておられ農地の有効利用や耕作放棄地の未然防止、解消に農業委員に適した人物です。
13	団体推薦	森 栄	男	62	農業	S59.4~H31.3 R2.7~現在	湖東農業協同組合 最終 営農販売課長 東近江市農業委員会委員(第25期)	有	水稻 小麦 白大豆	2,402.5	該当	勝堂農業組合	福島 文昭	農用地の効率的かつ総合的な利用を図るために必要な措置を講じることにより、勝堂町の農業振興と農業経営の改善を図ることを目的とする。	22	勝堂町地区の農用地に係る所有権及び使用収益権を有する者及び組合の事業施設を利用することが妥当と認められる者	湖東農協を退職後、地域の農業に従事し温厚な性格と強い責任感で、地域の中心的存在として活躍されており、現在農業委員2期を務めるなど知識と経験を有するとともに、今後の地域農業の発展に向けての活動に高い意欲を持っていることから、農業委員として推薦します。	
14	団体推薦	林 壽子	女	67	アルバイト	H8年度 R4年度~ R5年度	下麻生婦人会支部長 下麻生福祉委員	有	水稻 小麦	150	非該当	下麻生町農業組合	岡野 澄夫	農用地の効率的かつ総合的な利用を図るために必要な措置を講じることにより、下麻生町の農業振興と経営の改善を図ることを目的とする。	33	下麻生町地区の農用地に係る所有権及び収益権を有する者及び組合の事業施設を利用することが妥当と認められた者	地域農業や農家情報に広く精通しており、地域からの信頼も厚い。女性目線での農地の確保と有効利用、担い手への農地集積や耕作放棄地の未然防止、解消、農地利用の最適化など細やかに委員として農業委員会に貢献できると考える。	
15	団体推薦	深尾 一美	女	58		R5.7.24~ 現在	東近江市農業委員会委員	有	水稻	20	非該当	農事組合法人 きながせファーム	理事 布施 吉蔵	農作物の耕作・販売	8	木流地区内に住所を有する者	前期も農業委員の職務に就いて頂き、地区・地域の農業振興に対する業務に尽力を頂き、引き続き行って頂く事が賢明であるため。	

受付番号	候補者										推薦をする者					推薦・応募理由	
	推薦・応募の別	氏名	性別	年齢	職業	経歴		農業経営の状況			認定農業者(準ずる者を含む)であるか否かの別	推薦者・団体					
						年月日	職名・役職名	農業経営の有無	主な生産品目	耕作面積(a)		氏名(職業・年齢・性別)名称	代表者管理者	活動の主たる目的	構成員数(人)		構成員資格・要件
16	団体推薦	伊藤 新之右	男	62	農業	H22.8.16～現在 R5.6.24～現在 R7.9.13～現在	農事組合法人アグリ大林 監事 湖東農業協同組合 理事 大林町集落協定 代表	有	水稻種子 水稻 ブロッコリー	433	非該当	農事組合法人アグリ大林	代表理事 新居 利和	地域の農用地の総合的な利用を図り農業経営の効率化、共同化、そして安定的な発展を目的とする。	12	大林町の農用地の所有者または耕作者で法人に出資した者	温厚な性格と高い責任感があり、農家間の利害調整においても円滑な話し合いを進められる人望がある。農業情勢に対する深い知識と関心を持っており、委員会運営に寄与できる。農事組合法人の役員や自治会をはじめとする地域活動の責任者を歴任し、当地域の農地事情や担い手の状況に精通している。若手農業者の育成にも力を入れ次世代の農業を見据えた活動が期待できる。荒廃農地や遊休農地の解消、高齢化に伴う離農地を担い手へつなぐ農地利用最適化推進に自ら実践的に取り組んでいるため農業委員としてその経験を活かせると判断し推薦する。
17	団体推薦	野村 秀一郎	男	71	農業	S59.2～H21.10 R2.6～現在 S56.7～現在	東近江市市議会議員 湖東農業協同組合 理事 東近江市農業委員会 委員	有	水稻 露地野菜	213	該当	中戸農業組合	奥村 陽介	農用地の効率的かつ総合的な利用を図るために必要な措置を講じることにより、中戸町の農業振興と農業経営の改善を図ることを目的とする。	36	中戸町の農用地に所有権及び使用収益権を有する者	これまでの職歴・農業経験等より地域の信任を得ている。旧愛東町の町議会議員やJAの理事を務められ農政や市政に精通し、農業の発展と維持に適した人材である。地域に適した農業作物の選定や試験作付けなどに力を入れられ、常に農業を意識した活動をされており農業委員として貢献されたと考える。
18	団体推薦	杉本 貴宏	男	36	自営業	H20.3 H20.4～R4.2 R4.3～R5.3 R5.4	滋賀県立彦根工業高等学校 卒業 株式会社ダイフク 滋賀県指導農業者の元で農業研修 個人事業として開業(認定新規就農者)	有	水稻	797.2	定新規就農	ファームいしどろ	澤本 信夫	農用地の効率的かつ総合的な利用を図るために必要な措置を講じることにより、石塔町振興・経営の改善を図ることを目的とする。	8	石塔町地区の農用地に係る所有権及び使用収益権を有する者及び組合の施設を利用することが認められる者	・これまでの職歴、農業経験又地域の信任を得ている。 ・認定農業者として農地の利用集積集約化について自ら規模拡大を実践し精神的に活動している。 ・地域農業や情報に精通しており、農地の確保と有効利用、担い手への農地集積や耕作放棄地の未然防止・解消、農地の利用に関する最適化等農業委員会業務に貢献できると考える。
19	団体推薦	小西 利定	男	69	無職	R5.7.24～現在	東近江市農業委員会 委員	有	黒大豆	90	非該当	農事組合法人アグリタウン清水	竹中 久雄	この組合は、組合員の農業生産についての協業を図ることにより、その生産性を向上させ、組合員の協同の利益を増進することを目的とする。	28	この組合の地区内に耕地を有する農民	小西氏は、これまでの農業に従事してこられた長年の経験を通じ、地域から厚い信頼を得ておられます。農事組合法人の役員として、地域農業の円滑な運営及び関係者間の調整に継続して尽力されてきました。地域農業の実情にも精通しており、協調性をもって物事に取り組む姿勢は高く評価されています。地元における貢献度も高く、今後も地域農業の発展に寄与されることが期待される人物であると認めます。

受付番号	候補者										推薦をする者					推薦・応募理由	
	推薦・応募の別	氏名	性別	年齢	職業	経歴		農業経営の状況			認定農業者(準ずる者を含む)であるか否かの別	推薦者・団体					
						年月日	職名・役職名	農業経営の有無	主な生産品目	耕作面積(a)		氏名(職業・年齢・性別)名称	代表者管理者	活動の主たる目的	構成員数(人)		構成員資格・要件
20	団体推薦	居原田 慎也	男	50	農業	H10 H16 H27 R7	就農 居原田ファーム代表 農業組合 副組合長 農業指導士	有	ミニトマト極	400	該当	大中農業組合	組合長 木下 聖	大中農業組合の農業振興と経営改善を図り組合員の経済的、社会的地位の向上により豊かな農業を築く事を目的とする。	66	大中地区内(一部近江八幡市を含む)の10.0a以上の土地を耕作又は所有する農業者で構成する。	大中の切り花産地で極楽鳥花のリーダー的役割を果たす居原田ファームの後継者として平成10年に就農し平成16年に代表なられてからは、ミニトマト・蓮花の栽培にも力を入れて大中地区のみならず滋賀県での中堅リーダー的に活躍されています。また、大中農業組合においても平成27年度に副組合長を務められ、他の委員も献身的になられて活躍されています。また令和7年からは農業指導士にもなられて地域に貢献されています。こうしたことから農業委員として地域農業の発展に大いに貢献頂けるものと考えています。
21	団体推薦	大西 恵三	男	71	農業	H20.1 H21.3 H26.1 H28.1 H29.7 R2.7 R4.3 R5.7	伊庭営農組合役員 伊庭農業組合組合長 (農)水郷の里伊庭 理事 (農)水郷の里伊庭 副代表理事 東近江市農業委員 東近江市農業委員 (農)水郷の里伊庭 代表理事 東近江市農業委員	有	水稻	151.5	該当	農事組合法人 来夢きぬがさ 外6団体から推薦 ・琵琶湖干拓小中之湖土地改良区 ・能登川土地改良区 ・グリーン近江農業協同組合 能登川支店 ・能登川土地改良区 伊庭地区 ・伊庭農業組合 ・能登川西学区農業改良組合長(連名)	村田 八佐夫	農用地の効率的かつ総合的な利用を図るために必要な措置を講じることにより、伊庭町の農業振興と農業経営の改善を図ることを目的とする。	9	伊庭地区の農用地に係る所有権及び使用収益権を有する者及び組合の事業施設を利用することが妥当と認められる者	・伊庭町の農業や農家情報に精通しており農業する農地の確保と有効利用や担い手への農地集積や耕作放棄地の未然防止、解消、農地の利用に関する最適化等、農業委員として農業委員会業務に貢献できると思います。 ・農事組合法人水郷の里伊庭の代表理事として農地の有効利用を図り水稻、麦、大豆の計画的作付けをしており組合員に信頼され頼れるリーダーである。 ・平成29年7月から9年近くの実績があり今後も十分に期待できる。
22	個人推薦	富田 育男	男	65	農業	S54.4~R7.12 H18.4~現在 R3.4~R4.3 R4.4~現在 R6.4~R7.3	立川ブラインド工業(株) 社員 第4分団消防団 班長 建部南町農業組合 組合長 JAグリーン近江 総代 建部南町 自治会長	有	水稻	73	非該当	種村 善五郎 年齢 76歳 性別 男 職業 農業 種村 吉宏 年齢 55歳 性別 男 職業 会社員					推薦する者は65歳で長年勤務された会社を退職された。これまで建部南町の自治会長、農業組合長、水利組合長、寺の世話役など要職を務められると共に消防団員として現在活動されておられる。町内の信頼もことのほか厚い。農業についても稲作を中心とした農業経営をされており、農業委員として適任者であり、推薦するものとする。
23	団体推薦	山本 清治	男	70	無職	H25~H26 R2~R3 R2~R3 R2~R5	百済寺本町農業組合長 百済寺本町自治会長 愛東地区自治会連合会会長 びわこ東部森林組合理事	有	水稻	40	非該当	百済寺本町農業組合	山本 宏	農地の効率的な利用を目指す。又農業経営を改善し収益が出る農業を目的とする。	35	百済寺本町の農用地所有者及び組合の事業施設を利用することが認められる者	・これまでの職歴、農業経験から地域の信任を得ている。 ・法人(認定農業者)の構成員として、農業活性化を目指し活動している。 ・地域農業や農業に関する情報に精通しており、農地の確保と有効活用等農業委員として農業委員会業務に貢献できると考える。

受付 番号	候 補 者										推 薦 を す る 者					推 薦 ・ 応 募 理 由	
	推薦・ 応募 の別	氏名	性別	年齢	職業	経 歴		農業経営の状況			認定農業者 (準ずる者 を含む)で あるか否かの別	推 薦 者 ・ 団 体					
						年月日	職名・役職名	農業経営 の有無	主な生産 品目	耕作面積 (a)		氏名(職業・年 齢・性別) 名称	代表者 管理者	活動の主 たる目的	構成員数 (人)		構成員 資格・要件
24	団体推薦	青山 弘美	女	66	農業 会社員	H29~R4	東近江市商工会女性部副部長 湖東支部支部長	有	水稲 ねぎ		非該当	小八木町農業組 合	角間 俊宏	農地の効率的かつ総 合的な利用を図るた めに必要な措置を講 じることにより小八 木町の農業振興と農 業経営の改善を図る ことを目的とする。	5	小八木地区の農 地保有家族	被推薦人は長年にわたり水稲やネギ栽培を精力的に展開され、これまでの役職歴や農業経験等から地域の信任を得ている。また地域の担い手農家や組織からの人望も厚く農地集積・集約化や耕作放棄地の未然防止・解消等、農業委員会において貢献できると考えるため、推薦致します。
25	団体推薦	國領 義昭	男	63	贈答品販 売業 農業	H28.8~R4.7 H19年度 R5.7~	(農)ひらやなぎ 理事 平柳農業組合長 東近江市農業委員	有	自家用野菜	0.1	非該当	平柳町農業組合	組合長 北村 武司	農地の効率的かつ総 合的な利用を図るた めに必要な措置を講 じることにより平柳 町の農業振興と農業 経営の改善を図るこ とを目的とする。	82	平柳町地区の農 用地に係る所有 権・使用収益権 を有する者及び 地域施設を利用 する事が妥当と 認められる者	・これまでの職歴や農業経験等から地域の信任を得ている。農業組合長や法人組織の構成員として農地の集積・集約化を進め精力的に活動している。 ・地域農業・農家の情報に精通しており、農地の確保と有効利用、担い手への農業集積、耕作放棄地の未然防止・解消、農地の利用に関する最適化等、農業委員として業務に貢献できると考える。
26	個人推薦	今堀 貴之	男	52	農業	H29.7~R2.3 R2.3 R2.4 R2.6 R3.4 R3.5	農事組合法人 ファーム乙女の郷 理事 ブリヂストンタイヤジャパン株式会 社 退職 専業農家 認定農業者 東近江市水田農業活性化協議会 委員 能登川土地改良区総代	有	水稲 大豆 小豆	1,200	該当	森野 智司 年齢 68歳 性別 男 職業 農業 今堀 善半 年齢 83歳 性別 男 職業 農業 井口 弥一郎 年齢 71歳 性別 男 職業 農業 外 東能登川農業協 同組合から推薦				・これまでの職歴・農業経験等から地域の信頼を得ている。 ・認定農業者として、農地の利用集積・集約化について自ら規模拡大を実践し、精力的に活動している。 ・地域農業や農家情報に精通しており、農地の利用に関する最適化等、農業委員として農業委員会業務に貢献できると考えます。	